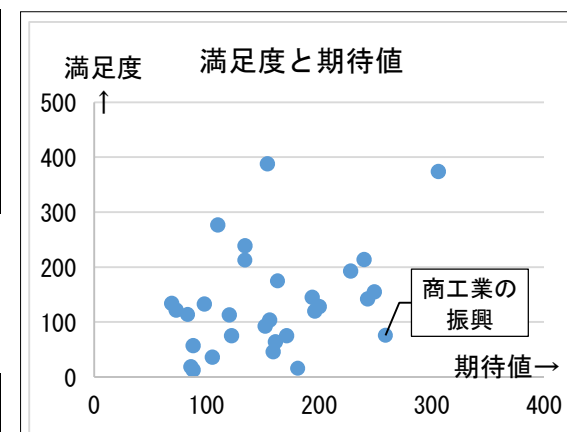


1 施策概要

まちの姿 3	活気にあふれ、にぎわいのあるまち
説明	<p>まちのにぎわいを創出するためには、地域に根差し、市民に愛されている農商工業の果たす役割はとて大きく、これらの産業を支援・育成することで、地域の活性化を図っていくことが大切です。</p> <p>そのため、近年減少傾向にある農地の保全や狛江ブランド農産物の推進、市民が農業に親しみ、触れ合える場を充実させる等、「農業振興」を図っていくとともに、市民生活の支えとなる商店街への支援や駅周辺を中心とした活気づくり、地域の経済基盤の強化や活性化に向けた取組への支援を行う等、「商工業振興」を図っていくことで、「活気にあふれ、にぎわいのあるまち」を目指します。</p> <p>また、狛江の特性であるコンパクトさや都心からの利便性、「水と緑」や古墳・史跡等の地域資源を最大限に活用するほか、新たな魅力の掘り起こしや創出にも取り組んでいきます。さらに、それらの魅力を市内外に広く効果的に発信する等、シティセールスの推進に取り組む、まちのイメージ向上を図ることで、人を呼び込み、持続的なまちの成長につなげていきます。</p>

施策 3 - ③	商工業の振興			
目指す姿	魅力的な商店や商品が溢れ、市民が買い物をしたくなるような環境が整っており、市内消費が拡大しています。また、多くの企業が積極的に事業を展開することで、地域経済が活性化し、まちに活気が溢れています。			
市民アンケート結果	満足度	満足度順位	期待値	期待値順位
	76	21/30	259	2/30



施策の方向性	市内消費の拡大及び商業の活性化
概要	<ul style="list-style-type: none"> 消費の市外流出を食い止め、市内消費を拡大させるために、商品開発への助成や店舗情報の発信をはじめとする多面的な支援を通じ、市民が求める商品・サービスの提供に努めます。 商工会や商店会との連携、各種イベントの活用、助成金による支援を通じ、商店・商店会に活気を呼び起こすとともに、買い物支援を促進することで、市内で買い物をしたくなる、また、買い物がしやすくなる環境づくりを進めます。
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 市民意識調査において、狛江市が住みにくいと回答した方の理由の第1位が「お店が充実していないまちだから」という結果になる等、市民に対して魅力的な商業空間・充実した商品を提供できていない状況にあります。また、そのことにより、消費が市外に流出していることから、商工会等との更なる連携や新たな創業者の掘り起こしにより、市内消費を喚起する必要があります。

担当部署	地域活性課
------	-------

2 施策に係る取組内容

No.	事務事業名	担当課	事業概要	成果
1	プレミアム付商品券事業補助金の交付	地域活性課	デジタル商品券と紙商品券の2種類を発行し、デジタル商品券については、プレミアム率30%、紙商品券についてはプレミアム率25%を付けたプレミアム付商品券事業を実施。実施主体は狛江市商工会で、狛江市は補助金を交付することで支援した。	プレミアム付商品券事業を実施し5億円を超える金額が市内流通することで、消費者の市内消費喚起及び飲食店をはじめとした市内各事業所の支援にもつながった。
2	プレミアム付商品券の配布	子ども政策課、福祉政策課	プレミアム付商品券（紙商品券）をひとり親世帯及び非課税世帯への配布	プレミアム付商品券（紙商品券）をひとり親世帯及び非課税世帯に配布することで、市内消費の喚起につながった。
3	企業資金融資あっ旋に伴う補助金の交付	地域活性課	小口事業資金、小規模企業事業資金、創業支援資金及び研究開発支援資金の融資あっ旋の決定及び利子補給・信用保証料の交付	中小企業者、小規模企業者及び農業者の事業経営に対し、必要な資金を融資あっ旋することにより、健全な経営活動の促進及び経営の安定化につなげることができた。
4	不況対策小規模事業者経営改善資金利子補給補助金の交付	地域活性課	不況対策として通常の融資制度の利用が困難な事業者に対して、無担保・無保証人・無信用保証の融資（株式会社日本政策金融公庫「小規模事業者経営改善資金」融資）を受けた融資利子に対し利子補給補助を交付する。	事業者が低利の資金を活用することにより、経営困難の克服を図れるよう支援することができた。
5	民間企業との連携による創業支援事業の実施	地域活性課	（株）なかむら商会、小田急SCDと市の三者協定によるFORTMARKET和泉多摩川（シェアキッチン）施設の利用優遇の構築（主に飲食店開業者へ向けた支援の強化）	創業スクール受講者は、飲食店創業者やFM和泉多摩川の利用者も多いため、創業しやすい環境の整備および創業意識の向上に寄与することができた。
6	地域経済持続支援金の交付	地域活性課	新型コロナウイルス感染症拡大により売上が減少した事業所、かつこれまでに市が交付した新型コロナウイルス感染症関連の事業者向け助成金等の交付対象外となる市内事業所に対して、1事業者につき10万円交付する。	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が落ち込む事業所等に対して、経済支援を行うことで、市内事業所が継続して営業できるよう下支えを図った。
7	街路灯電気料補助金の交付	地域活性課	商店会等が設置する商店街装飾街路灯（アーチ、アーケード等を含む）の電気料の2/3を補助金を交付する。	10商店会等の商店街内の街路灯にかかる電気料の3分の2の額を補助し、負担を軽減することで商店会の経済的な下支えを図った。

8	商店街チャレンジ戦略支援事業費補助金の交付	地域活性化課	商店会等が行うイベント事業、活性化事業、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行うための事業における経費の一部を補助する。	2 商店会等の事業費において経費の一部を補助し、負担を軽減することで商店会の経済的な下支えを図った。
9	商工会運営管理等補助金の交付	地域活性化課	商工会が実施する商工業の経営改善普及事業及び地域総合事業に補助金を交付。また、各種制度の周知、市内事業者の相談及び各種事業の実施等について商工会との連携により実施した。	各種制度の周知、市内事業者の相談及び各種事業の実施等について、市内事業所と距離が近い商工会と連携することにより、より深く支援できる体制を整えた。
10	特定創業支援セミナーの実施	地域活性化課	「創業セミナー」をオンラインで実施したほか、創業に必要な知識が学べる全5回の「創業スクール」を実施した。	「創業セミナー」は参加者：37人、「創業スクール」は参加者15人中13人が修了し、創業に向けて支援を実施できた。
11	創業支援家賃・改修費補助金の交付	地域活性化課	市内での創業を円滑にするため、店舗、事業所等を活用して事業を開始する創業者に対して、家賃又は施設の改修に係る経費の一部を助成する。	新規開業の支援及び市内産業の活性化につながる支援を実施することができた。
12	こまえ元気わくわく事業の実施	地域活性化課	市内のお店を巡り、SDGsに関連するスタンプを集め、市内のお店の利用機会の拡充を図るとともに、SDGsの概念を通して、お店及び市民の地球に優しい取組についての意識を向上することを目的としてスタンプラリー事業を実施	SDGsに取り組む市内のお店（20店）を巡りながら、SDGsについて考えるスタンプラリーとして実施し、大人を対象としたプログラムには累計238人、子どもを対象としたプログラムには累計156人が参加があり、市内のお店を知ってもらうきっかけづくりにつながった。
13	観光協会推奨商品の指定及び市内事業所の情報発信	地域活性化課	観光協会推奨商品の指定及び周知を行うとともに、狛江ロケーションサービスの中で市内事業所のロケ弁情報を発信した。	市内外に幅広く情報を発信することで、市内事業所及び商品等を知っていただく機会を提供し、市内の消費喚起につながった。

3 指標

No.	指標名	指標の概要	単位	H29	H30	H31	R2	R3	方向性	備考
A	プレミアム付商品券の換金率	プレミアム付商品券の換金率（全体）	%	-	-	99.43	97.97	98.79	↗	令和2年度から地域活性化課が担当
B	プレミアム付商品券店舗利用率（大型店）	大型店（面積500㎡以上）での利用率	%	-	-	-	47.92	46.42	—	令和2年度から地域活性化課が担当
C	プレミアム付商品券店舗利用率（大型店以外）	大型店（面積500㎡以上）以外での利用率	%	-	-	-	52.08	53.58	—	令和2年度から地域活性化課が担当
D	小口事業資金の融資あっ旋件数	小口事業資金の融資あっ旋決定件数	件	11	9	9	2	10	↗	
E	小規模事業事業資金の融資あっ旋件数	小規模企業事業資金の融資あっ旋決定件数	件	22	29	24	6	27	↗	
F	創業支援資金の融資あっ旋件数	創業支援資金の信融資あっ旋決定件数	件	0	6	2	7	14	↗	
G	研究開発資金の融資あっ旋件数	研究開発支援資金の融資あっ旋決定件数	件	0	0	0	2	0	↗	
H	不況対策小規模事業者経営改善資金利子補給補助金の交付件数	不況対策小規模事業者経営改善資金利子補給補助金の交付件数	件	69	55	72	42	19	↗	
I	地域経済持続支援金の交付決定件数	地域経済持続支援金の交付決定件数	件	-	-	-	20	608	—	
J	街路灯電気料補助金の交付件数	街路灯電気料補助金の交付件数	件	10	10	10	10	10	↗	
K	商店街チャレンジ戦略支援事業費補助金の交付件数	商店街チャレンジ戦略支援事業費補助金の交付件数	件	5	6	5	2	2	↗	
L	創業セミナー受講者数	創業セミナー受講者数	人	-	-	3	43	37	↗	
N	創業スクール修了者数	創業スクール修了者数	人	10	11	10	12	13	↗	
M	創業支援家賃・改修費補助金の交付件数	創業支援家賃・改修費補助金の交付件数	件	-	-	-	-	3	↗	
O	こまえ元気わくわく事業の参加者数	こまえ元気わくわく事業の参加者数	人	-	245	-	-	394	↗	隔年実施（令和2年度は中止、令和3年度実施）
P	観光協会推奨商品の件数	観光協会推奨商品の件数	商品	12	10	8	8	6	↗	

4 施策に係る取組の事業費

No.	事務事業名	担当課	H29		H30		H31		R2		R3		備考
			決算額	うち 一般財源	決算額	うち 一般財源	決算額	うち 一般財源	決算額	うち 一般財源	決算額	うち 一般財源	
	商工振興補助	地域活性課	11,192	11,192	11,334	11,334	11,615	11,615	11,494	11,494	13,159	13,159	
1	街路灯電気料補助金の交付	地域活性課	1,203		1,344		1,425		1,292		1,275		
2	商工会運営管理等補助金の交付	地域活性課	9,989		9,990		10,190		10,202		10,924		商工会運営管理等補助金 全体の金額
	中小企業者事業資金融資あっ旋等関係費	地域活性課	5,033	5,033	5,395	5,395	5,566	5,566	3,527	3,527	4,510	4,510	
3	企業資金融資あっ旋に伴う補助金の交付	地域活性課	4,161		4,732		4,841		2,955		4,288		
4	不況対策小規模事業者経営改善資金利 子補給補助金の交付	地域活性課	872		663		725		550		222		
	就労・創業支援事業	地域活性課	486	486	486	486	1,112	1,082	1,711	1,711	3,803	1,913	
5	特定創業支援セミナーの実施	地域活性課	486		486		495		544		544		
6	創業支援家賃・改修費補助金の交付	地域活性課	-	-	-	-	-	-	-	-	1,648		令和3年度～開始事業
	商店街チャレンジ戦略支援事業費補助	地域活性課	14,574	7,076	3,329	1,299	4,826	2,213	798	199	759	190	
7	商店街チャレンジ戦略支援事業費補助金の 交付	地域活性課	14,574		3,329		4,826		798		759		
	こま元気わくわく事業	地域活性課	-	-	1,317	1,293	-	-	-	-	1,795	1,755	
8	こま元気わくわく事業の実施	地域活性課	-	-	1,317		-	-	-	-	1,795		
	中小企業者緊急対策応援事業	地域活性課	-	-	-	-	-	-	83,014	75,014	60,800	51,400	
9	地域経済持続支援金の交付	地域活性課	-	-	-	-	-	-	2,000		60,800		令和2年度～3年度
	プレミアム付商品券事業	地域活性課	-	-	-	-	63,944	-	107,382	382	162,332	93,642	
10	プレミアム付商品券事業	地域活性課	-	-	-	-	63,944		107,382		162,332		
	新型コロナウイルス感染症緊急対策生活応援事業	高齢障がい課	-	-	-	-	-	-	153,295	145,095	-	-	
10	プレミアム付商品券事業	高齢障がい課	-	-	-	-	-	-	99,610		-	-	
	子育て世帯緊急対策応援事業	子ども政策課	-	-	-	-	-	-	239,300	181,400	-	-	
10	プレミアム付商品券事業	子ども政策課	-	-	-	-	-	-	11,400		-	-	
	生活応援プレミアム付商品券配布事業	福祉政策課	-	-	-	-	-	-	-	-	54,670	54,670	
10	プレミアム付商品券事業	福祉政策課	-	-	-	-	-	-	-	-	54,670		

ひとり親世帯プレミアム付商品券配布事業		子ども政策課	-	-	-	-	-	-	-	-	4,415	4,415	
10	プレミアム付商品券事業	子ども政策課	-	-	-	-	-	-	-	-	4,415		
観光協会補助		地域活性課	5,022	2,511	2,194	2,194	2,687	2,687	2,214	2,214	1,473	1,473	
11	観光協会推奨商品の指定及び市内事業所の情報発信	地域活性課	5,022		2,194		2,687		2,214		1,473		観光協会組織基盤強化補助金全体の金額
合計			36,307		24,055		89,133		238,947		305,145		

5 総括

取組の総括

1 総括した成果・課題

<成果>

各種補助金を中心に、市内事業所や商店会等の事業費及び企業資金の負担軽減を図るとともに、新型コロナウイルス感染症によって売上が減少した市内事業者への経済的支援を実施した。また、商工会が実施するプレミアム付商品券事業に対しての補助金の交付及びこまえ元気わくわく事業の実施により、市内消費の喚起及び市内事業所の支援にもつながった。

市内で新たに事業を始めた方やこれから創業を目指す方等に対し、創業セミナー及び創業スクール等の実施、また相談体制を充実することで、創業に対するハードルを下げ、意欲のある創業者への支援につなげるとともに、市内のにぎわいや新たな雇用の創出を見据えた取組を行った。これまでの創業スクール修了者から計4事業者の市内創業者が誕生しており、創業意識の向上に寄与したと考える。

<課題>

各種イベントの活用、助成金による支援を通じ、商店・商店会に活気を呼び起こすとともに、消費者に対して買い物支援を促進するよう努めているものの、前期基本計画に掲げる指標である「日頃の飲食や買い物が便利だと感じている市民の割合」が令和2年度と比較して低下していることから、より充実した支援及び事業を実施する必要がある。また、商店会においては補助金制度を活用している商店会が固定化しているため、補助金制度の案内を強化する等の対策が必要である。

2 まちづくりの視点：狛江らしさを活かす（狛江らしさの視点）

こまえ元気わくわく事業では、新たな視点から既存の事業所及び商品を取り上げることで、商店や商品を幅広く周知することにより、狛江の魅力を最大限引き出し、市内外に発信することができた。

創業スクールでは、修了後も関係機関と連携しながら受講者へのきめ細やかなサポートを行うとともに、コンパクトな街により市内の受講者同士が密接に連携しやすいため、創業者同士のコミュニティネットワークの構築につなげることができた。

コンパクトなまちだからこそ、市内での買い物をより充実させるよう努めるため、プレミアム付商品券事業を実施することにより、市内事業所のみならず、消費者へ直接市内消費喚起の支援をすることができた。

3 まちづくりの視点：お互いを認め支え合い、ともに創る(市民参加と市民協働の視点)

民間企業や商工会との連携により、創業に対する支援を充実させるとともに、幅広く周知を行うことができた。また、商店会や市内事業所に対して、各種補助金の交付及び事業の実施に際し間接的に支援を行うことで、経済的な下支えを図るとともに、活気を呼び起こすための支援を実施することができた。

6 SDGsとの関係性

No.	目標	説明	関係性
No.	目標	説明	関係性
1	【貧困】 貧困をなくそう	 1 貧困をなくそう あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。	
2	【飢餓】 飢餓をゼロに	 2 飢餓をゼロに 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。	
3	【保健】 すべての人に健康と福祉を	 3 すべての人に健康と福祉を あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。	
4	【教育】 質の高い教育をみんなに	 4 質の高い教育をみんなに 【教育】すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。	
5	【ジェンダー】 ジェンダー平等を実現しよう	 5 ジェンダー平等を実現しよう ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。	
6	【水・衛生】 安全な水とトイレを世界中に	 6 安全な水とトイレを世界中に すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。	
7	【エネルギー】 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。	
8	【経済成長と雇用】 働きがいも経済成長も	 8 働きがいも経済成長も 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する。	●
9	【インフラ、産業化、イノベーション】 産業と技術革新の基礎をつくらう	 9 産業と技術革新の基礎をつくらう 強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。	●

No.	目標	説明	関係性
No.	目標	説明	関係性
10	【不平等】 人や国の不平等をなくそう	 10 人や国の不平等をなくそう 各国内及び各国間の不平等を是正する。	
11	【持続可能な都市】 住み続けられるまちづくりを	 11 住み続けられるまちづくりを 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。	●
12	【持続可能な生産と消費】 つくる責任 つかう責任	 12 つくる責任 つかう責任 持続可能な生産消費形態を確保する。	●
13	【気候変動】 気候変動に具体的な対策を	 13 気候変動に具体的な対策を 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。	
14	【海洋資源】 海の豊かさを守ろう	 14 海の豊かさを守ろう 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。	
15	【陸上資源】 陸の豊かさも守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。	
16	【平和】 平和と公正をすべての人に	 16 平和と公正をすべての人に 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。	
17	【実施手段】 パートナーシップで目標を達成しよう	 17 パートナーシップで目標を達成しよう 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化化する。	●

※説明は外務省の日本語訳を参照しています。